2022 年　医事課の『現況』

医事課長　竹﨑　智博

◆2022 年の現況

2022 年を振り返ると、課員の多数が新型コロナ感染症に罹患し、現場のやり繰りに苦慮した 1 年でした。コロナ感染による急な欠員に加え、課内の産休・育休取得者も過去最大で、入院係では 1 病棟 1 名の病棟担当制が維持できなくなり、入院業務を 3 つに分けたチーム制へ変更して対応しました。外来では、受付係と計算カウンター係が協力し、日々、人員のやり繰りを行いました。

2 月の大規模クラスターでは、病棟を一部閉鎖しなければならない状況になり、救急受入や予約入院の停止など、制限解除までに約 1 ヶ月を要しました。緊急的に地域包括ケア病棟を新型コロナ感染病棟に転換したため、コロナ対応中の施設基準の取り扱いや算定ルールなど四国厚生支局に確認しながら対応しました。

◆医事課リーダー制の導入

以前から、医事課の主任は、他部署と比べ主任が受け持つスタッフ数が多く、主任への負担が大きな課題となっていました。そこで 10 月より、主任の負担軽減及び人材育成を目的に、医事課にリーダー制の導入を行いました。（主任とは違う立場で、係の中でみんなの手本になるような職員を人選。）明確にリーダーを決めることにより、リーダーとしての自覚が芽生え、モチベーションの向上が見られました。人材育成の観点からもより多くのスタッフにリーダーの経験をして貰えるように任期を単年制とし、本年は 9 名のリーダーを任命しました。今後、リーダーは主任と協力しながら、各係における課題の改善に取り組んで頂きたいと思います。

◆医事課での対応業務について

医事課では、2022 年度の診療報酬改定対応や個室料の見直し、病床機能報告や補助金の申請補助や、各種アンケートの対応を行いました。具体的な内容は、以下の通りです。

〔医事課での対応事項〕

・2022 年診療報酬改定対応（4 月、10 月）
・大病院の定額負担の見直し
・レセプト選択式コメント対応
・個室料の見直し（四国厚生支局）
・施設基準定例報告（四国厚生支局）
・病床機能報告（様式 1）（様式 2）（厚生労働省）
・救命救急センター充実段階評価（厚生労働省）
・救急病院等の更新（高知市保健所）
・病院経営定期調査（日本病院会）

・令和 4 年度「病院運営実態分析調査」（全国私立病院連盟）
・2022 年度地域包括ケア病棟の機能等に関する調査（地域包括ケア病棟協会）
・外国人患者の受け入れに係る実態調査（厚生労働省）

◆医事課の配置状況について
医事課職員は、近森会グループで 93 名（2023.1.1）となり配属先は以下の通りです。

▸近森病院　79 名（産休・育休を含む）
（入院係）18 名
（受付係）16 名
（計算カウンター）16 名
（文書係）9 名
（カルテ室）5 名
（未収金係）5 名
（地域医療連携センター）3 名
（その他）7 名
▸近森リハビリテーション病院　　8 名
▸近森オルソリハビリテーション病院　　1 名
▸訪問看護ステーションちかもり　1 名

2022 年には 11 名の退職があり、新たに 9 名の採用を頂きました。
（入職）
3/1　池内 諒さん
4/1　伊芸 静那さん
4/1　田中 彩乃さん
8/16　徳永 夢乃さん
9/11　山内 紗耶加さん（近森リハビリテーション病院）
10/1　岩戸 遥佳さん
10/1　山中 知佐さん
10/11　小向 美里さん
10/24　岩本 真歩さん

（退職）
3/28　小笠原 芽凜さん
3/31　宮田 健人さん
6/15　水田 有香子さん
6/17　仙頭 早苗さん
7/31　徳島 登玲美さん
9/21　鎌倉 あゆみさん（近森リハビリテーション病院）
10/31　森岡 直子さん
10/15　齋藤 稚菜さん（近森リハビリテーション病院）
10/31　森澤 真希さん
12/15　大下 香里さん（近森リハビリテーション病院）

（異動）
1/1　北川 真也 主任　（地域医療連携センター　→　企画課）
1/1　大中 崇 主任　（企画課　→　地域医療連携センター）
4/1　片山 悠さん　（医事課　→　診療情報管理課）

（リーダー）
・岡村 美和さん（入院係）
・松中 由水さん（入院係）
・宮脇 彩芳さん（入院係）
・中越 奏さん（入院係）
・森澤 知子さん（計算カウンター）
・横山 瑞季さん（計算カウンター）
・濱田 知子さん（総合心療センター）
・筒井 大知さん（地域医療連携センター）
・浅野 将輝さん（近森リハビリテーション病院）

（昇格）
なし

◆DPC 係数について

昨年に引き続き医療機関群は“DPC 特定病院群”となり、医療機関係数は、1.5627（前年比+0.0309）となりました。項目別内訳は、以下の通りです。

機能評価係数Ⅰでは、前年比 +0.0121 となりました。2022 年度の改定では、新型コロナ対応や医師の働き方改革の推進が評価され、医師事務作業補助加算や感染対策向上加算、地域医療体制確保加算などの係数がアップとなりました。

機能評価係数Ⅱは、前年比 +0.0216 で救急医療係数や効率性係数が上がっており、以前から取り組んできた「平均在院日数の短縮」や「救急車お断りの減少」などが成果として現れたようにと思います。また、「循環器疾患」や「消化器疾患」での症例数が増加しており、カバー率係数が上がっています。

	2021.12 現在	2022.12	2022-2021
医療機関群	DPC 特定病院群（Ⅱ群）	DPC 特定病院群（Ⅱ群）	-
基礎係数	1.0708	1.068	▲0.0028
機能評価係数Ⅱ	0.1011	0.1227	+0.0216
機能評価係数Ⅰ	0.3599	0.3720	+0.0121
医療機関別係数	1.5318	1.5627	+0.0309

◆施設基準の届出状況

2022 年の施設基準の届出状況は、以下の通りです。

日付	区分	施設基準
2022.4	新規	感染対策向上加算/指導強化加
2022.4	新規	重症患者初期支援充実加算
2022.4	新規	報告書管理体制加算
2022.4	変更	後発医薬品使用体制加算 2
2022.4	取下げ	後発医薬品使用体制加算 1
2022.4	新規	救命救急入院料（早期栄養介入管理加算）
2022.4	新規	ハイケアユニット入院医療管理料（早期栄養介入管理加算）
2022.4	新規	脳卒中ケアユニット入院医療管理料（早期栄養介入管理加算）
2022.4	新規	短期滞在手術等基本料 1
2022.4	新規	外来腫瘍化学療法診療料 1
2022.4	新規	連携充実加算
2022.4	新規	小児運動器疾患指導管理料
2022.4	新規	療養生活継続支援加算（通院・在宅精神療法の加算）
2022.4	新規	腹腔鏡下胆嚢悪性腫瘍手術（胆嚢床切除を伴うもの）
2022.4	新規	陰のう水腫手術
2022.4	新規	血流予備量比コンピューター断層撮影
2022.5	新規	二次性骨折予防継続管理料 1
2022.5	新規	二次性骨折予防継続管理料 3
2022.5	新規	緊急整復固定加算＆緊急挿入加算
2022.5	新規	看護補助体制充実加算（急性期看護補助体制加算）
2022.5	新規	看護補助体制充実加算（地域包括ケア病棟）
2022.7	新規	経気管支凍結生検法
2022.8	新規	下肢創傷処置管理料
2022.10	新規	看護職員処遇改善評価料
2022.11	変更	特別の療養環境の提供の実施（変更）報告書（入院に係るもの）

◆2022 年の診療実績について

2022 年の統計資料を振り返ると、近森病院の新入院患者数は▲922 人で、外来患者数は ▲894 人となりました。平均在院日数は、12.7 日で前年より+0.7 日増加しましたが、これはコロナによる転院調整等の影響も大きかったと思います。救急搬入件数は 6,529 件で前年より▲37 件で、うち入院は 3,554 件で前年より▲145 件、入外比率は、53.9%で前年比 ▲1.9%となりました。紹介患者数は、▲176 件で、逆紹介患者数も▲348 件であった。

近森病院の稼働実績は、入院では▲4.5%、外来では+4.4%であった。

入院稼働額の減少は、2 月の新型コロナ感染症クラスターによる救急患者の受け入れ停止による入院稼働額の大幅な減少が要因です。

外来稼働額の増加については、患者数は減少しているものの高額薬剤の新規採用及び使用数の増加が影響しています。

近森会グループの診療実績は、以下の通りです。

近森会グループの診療実績

近森病院（急性期）

	2021	2022	前年比	前年比率
外来患者数	145,095	144,201	-894	-0.6%
入院患者数	11,227	10,305	-922	-8.2%
退院患者数	11,194	10,275	-919	-8.2%
延入院患者数	144,166	139,706	-4,460	-3.1%
病床稼働率(実稼働)	87.4%	84.7%	-2.7%	-3.1%
平均在院日数（急性期）	12.0	12.7	+0.7	
手術件数	3,789	3,684	-105	-2.8%
救急搬入件数	6,629	6592	-37	-0.6%
紹介患者数	5,755	5579	-176	-3.1%

近森病院（総合心療センター）

	2021	2022	差異	前年比率
外来患者数	34,097	32,689	-1408	-4.1%
入院患者数	227	228	+1	0.4%
退院患者数	251	246	-5	-2.0%
延入院患者数	16,291	16,078	-213	-1.3%
病床稼働率	74.4%	73.4%	-1.0%	-1.3%

近森リハビリテーション病院

	2021	2022	差異	前年比率
外来患者数	14,886	14,846	-40	-0.3%
入院患者数	670	650	-20	-3.0%
退院患者数	663	663	0	0
延入院患者数	53,117	54,739	+1,622	+3.1%
病床稼働率	80.8%	83.3%	+2.5%	+3.1%

オルソリハビリテーション病院

	2021	2022	差異	前年比率
外来患者数	12,377	10,857	-1,520	-12.3%
入院患者数	599	509	-90	-15.0%
退院患者数	594	503	-91	-15.3%
延入院患者数	33,135	31,596	-1539	-4.6%
病床稼働率	90.8%	86.6	-4.2%	-4.6%